



Our company's slogan is "Make Delicious Happiness" and our job is to cultivate the sea bream in Uwajima. Ehime, Japan. That sea bream named "TAICHIRO KUN", it is so delicious.

TAICHI TOPICS ONE

タイチトピックスワン

VOL. 56 September

2023

NEWS OF THIS MONTH

taichi
TAICHI INC.
SINCE 1959

Taichi, Inc. Publication paper

コロナ禍の中を各地で頑張っている方々を繋いでZoomで勉強会をしました。コロナも明けその後をリアルで報告しあおうよ！そんな会が大阪・道頓堀ホテルで開催されました。愛媛から、高松から、金沢や大阪やらと12名、イケ

メンやらベッピンやら勢揃い。苦勞して乗り越えたコロナ禍を語り尽くす!! みんな凄いい！取り組みが凄すぎる！自分の行動がみすばらしく見えてしまふ。次の会までにひと踏ん張りするぞとふんぞりしたヒモを引き締める事になった創発会でした。

リアル創発会

8/30



リアル創発会 みんなコロナ禍をよく頑張ってきたね

の歳にこんなやりたいたい事なんて無かった...今やとやうたいことが出来てきた様なのには彼にはチャンと未来が見えてる。話をしながら眩しく感じました。この子達が次の時代を作っていくでしょうね。海と生物を頼みます。



松山のコープえひめさんからシマアジの養殖を見たと言っている親子がいたので受け入れてもうえないうちと相談が入りました。可愛い11歳の女の子とお母さんです。ウエルカム！養殖現場を見たことがないという事で、のびのびと見

松山より親子で来社

8/22

学！エサ作りから出荷、ペットから沖の養殖場へ。そしてシマアジ！オー!!という歓声！うっぽど好きなんです(〜♪)お母さんも釣りが好きで釣った魚はキッチンと自分で捌くという強者。今度は多一郎講座も受けて下さいね。



僕はサメの生まれ変わりがとも知れない...そんな事を言うのは川崎優人くん。海洋大学の1年生で海洋生物やサメの研究、海洋研究などを学んでいるそうです。キラキラと瞳を輝かせて海洋生物の話をする優人くん。僕はこの子

さんれいフーズ 展示会

9/5 6 9 15



さんれいフーズさん。山陰全域へ総合食材流通と力二をはじめてする自社ブランド品の全国販売事業を手掛ける会社です。その会社が主催する食品展示会に広島魚市場の方々と参加してきました。米子・松江・豊岡・鳥取と2週連続で4日間。いや〜、遠いですが！ただ来場されるお客様が熱い！ついつい鯛一郎くんについて語ってしまう...って語りに来たんですが。いっぺんで山陰のファンになつてしまいました。どうぞよろしくお願い致します。

なめキャンプ2023

8/8

10泊11日の大冒険のサマーキャンプ。小学4年〜中3を対象にした野外教育事業です。宇和島の滑床溪谷を自転車で出発して色々やりながら弊社にも寄つて、魚にも触れてもらう。鯛一郎くんを自分ですくって、捌いて、料理



銀座うかい亭

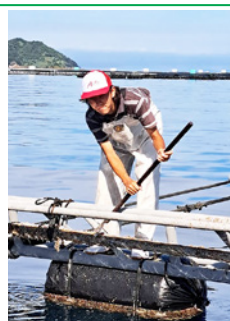
8/4

誰もが知る銀座の鉄板焼きのお店。接待を兼ねて鯛一郎くんがどんな料理に使われているのか拝見です。が〜ん！9月から本格メニューで今日はカルパッチョしかない！と宇和島からきてそれ

願ひしてみたら心よく引き受けてくれて即興で特別料理を作つて下さいました。実はこのお店「トランプさん」と安倍さんが会食をしたお店です。そんなところで鯛一郎くんが使われているなんてとても幸せ！今日も沢山のお客様でした。皆さん是非!!

東京より高校生が養殖体験に!

8/24



東京・立川の昭島市。宇和島市から近い人口です。福生高校3年生・サッカード部の海の仕事を興味がありいちど体験してみたいと知り合いから依頼され1日だけなら

という事で来社頂きました。丁度サマータイム中で5時前には来てもらい、社員と一緒に海の養殖の仕事を体験してもらいました。先輩方に混ざつて黙々と！この日はアミ替えもあり、ちよつとハードな仕事も体験。怪我もなく終えてホツとです。何か琴線に触れる事があつたでしょうか...

社長あいさつ

9/21



今シーズンは水温の変化の激しいシーズンでした。3℃上がったかと思えば次の週には3℃下がる...と言つたようなことが頻繁で、エサを食わない日々が続く魚体は細いし成長もしない。これは真鯛だけではなくハマチやカンパチなど養殖魚全般に同じことが言えると思います。で

すから市場に出てくる魚が例年よりも小さいサイズになつていのではないかと思ひます。弊社にとつても大打撃で2kgの魚を出荷して行くのに四苦八苦の状態でした。今もその余波が残つていてサイズを作るのに苦労しています。それと、処理水放出から水産業界は大変厳しい状況になつていますが、中国一辺倒の輸出も考え直

さないといけませんね。こういう政治で動くことが多々あるので、あまり多くのウエイトをかけないで中国以外の所に販売をしていかなければなりません。はじめから分かつていた事ですが、事が起こると経営を根こそぎ持つて行かれるような事は避けたいものですね。さて本格的な秋が来ますよ。